

～輝きの子育て～

無財の七施

暑い夏が続いております。夏休みにも入りお出かけのことも多いかと思えます。呉々も事故等に合わぬよう楽しい夏をお過ごし下さいませ。

私の園では、大切にしたい「五つの心」を子ども達にも常に伝えてきております。

- ・「ハイ」という素直な心
- ・「ありがとう」という感謝の心
- ・「ごめんなさい」という反省の心
- ・「どうぞ」という譲歩の心
- ・「私がやります」という奉仕の心

今月は、お釈迦様の教え「無財の七施」を掲載させていただきます。

- 1 ^{げんせ} 目施・・・温かい眼差しで人に接する
- 2 ^{わがんえつじきせ} 和顔悦色施・・・明るい笑顔、優しい微笑をたたえた笑顔で人に接する
- 3 ^{ごんじせ} 言辞施・・・心から優しい言葉をかけていく
- 4 ^{しんせ} 身施・・・肉体を使って人のために働くこと。無料奉仕
- 5 ^{しんせ} 心施・・・「ありがとう」「すみません」などの感謝の言葉を述べる
- 6 ^{しょうざせ} 床座施・・・場所や席を譲り合う
- 7 ^{ぼうじゃせ} 房舎施・・・訪ねてくる人があれば一宿一飯の施しを与え、労をねぎらう

私たちの日常生活において、お金がなくても、物がなくても周りの人々に喜びを与えていく、少しでも喜んでいただける方法がある。それが「無財の七施」の教えです。実践によって自己を高めることが出来るとともに、世の中の人々の心も和ませる幸せの種まきではないでしょうか。

片野 英子